

家族の思い出がたくさんつまったすべり台



中部公園 ローラーすべり台

「キャー!ワー!」と甲高い声が聞こえてくる。上を見上げると、子どもたちが笑顔で勢いよくすべり降りてくる。休日には、多くの家族づれが訪れにぎわいを見せる中部公園(神明町)の大きなローラーすべり台は、この公園のシンボリック的存在だ。

「太陽の丘」とよばれる小高い山の上からのびるローラーは、全長45メートルもある。中部公園オープン1年後の平成元年4月1日に登場し、ローラーすべり台としては、愛知こどもの国、海南こどもの国について県内3番目に設置され、近隣市にはない目新しい大型遊具であった。

当時をよく知る職員は、「スーパーウェーブやザイルクライミングといった、今も現存する大型遊具もいっしょに設置され、この地方では珍しい遊具が多いことから遠方からの遠足の問い合わせが引っぱりなしでした。市内外の方から、大人気でした。」と懐かしく語った。

すべり台の上から見下ろす景色は、何ともスリルがある。おしりがガタゴトガタゴトと少々痛い、それも面白い。このすべり台ができたときに、子どもとして楽しんだ世代は現在子育て世代だ。自分の子どもをつれて、幼少時代からしばらく離れていたこのすべり台に再び乗り、「そうそう、このガタゴトの感触だった。」と昔を懐かしんでいることだろう。当時の子育て世代は、今はおじいちゃんおばあちゃん世代。孫といっしょに再び公園を訪れ、若かりし自分を思い出しながら、楽しいひとときを過ごしていることだろう。27年の月日は流れたが、昔と変わりなく、これからも高浜市の家族の小さな幸せのひとつとして、心に刻まれる場所であるに違いない。

“撮っておき” の たかはま

【第34回】

「ひと」「もの」「文化」などなど、有形・無形を問わず、高浜市の日常の暮らしの中にあるとっておきの「お宝」を紹介します。

LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

ポルトガル語のページを読んでください!

広報 たかはま

編集・発行／高浜市役所総合政策グループ

〒444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2

TEL (0566) 52-1111 FAX (0566) 52-1110

<http://www.city.takahama.lg.jp/>

電子メール info@city.takahama.lg.jp

早期配布にご協力ください。



VEGETABLE OIL INK 広報たかはまは植物油インキを使用しています。